



平成 24 年 6 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社テー・オー・ダブリュー
代表者名 代表取締役会長兼社長兼
最高経営責任者 (CEO) 川村 治
(コード番号: 4767 東証第一部)
問合せ先 常務取締役兼執行役員管理本部長
木村 元
TEL 03-5777-1888

通期業績予想および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 8 月 5 日に公表しました業績予想および配当予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 24 年 6 月期通期連結業績予想の修正 (平成 23 年 7 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,470	674	686	372	32 円 70 銭
今回修正予想 (B)	13,822	1,009	1,023	535	47 円 01 銭
増減額 (B-A)	2,352	335	337	163	—
増 減 率 (%)	20.5	49.7	49.1	43.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 6 月期)	10,570	378	377	131	11 円 47 銭

(2) 平成 24 年 6 月期通期個別業績予想の修正 (平成 23 年 7 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,180	607	337	29 円 64 銭
今回修正予想 (B)	13,427	838	444	38 円 96 銭
増減額 (B-A)	2,247	230	106	—
増 減 率 (%)	20.1	37.9	31.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 6 月期)	10,065	356	144	12 円 62 銭

(3) 修正の理由

当連結会計年度の国内の広告市場は、震災後の大きな落ち込みから前年並みの水準に戻りつつあり、当社グループの事業領域であるプロモーション領域におきましても、自粛措置等が取られていたクライアント各社の販促活動に回復傾向が見られました。

このような事業環境の中、当社といたしましては、震災後に活性化した情報通信各社・嗜好品メーカー等のフィールドプロモーションの取り込み、医薬品業界やゲーム各社などの新規クライアントの取り込み等、積極的な営業活動に注力しました。

その中でも特に情報通信各社のプロモーションが、予想以上に好調であったことから、通期の売上高、営業利益、経常利益は震災前の水準を超え、前回公表した数値を上回る見通しとなりました。当期純利益につきましては、税制改正（23年度税制改正および復興財源確保法 平成23年12月2日公布）による税効果会計への影響により、25百万円程の減少要因があるものの、予想を上回る見通しです。

個別業績予想の修正につきましても連結業績予想と同様の理由によるものであります。

2. 配当予想の修正について

(1) 平成24年6月期 期末配当予想の修正（増配）

	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回発表予想	13円	13円	26円
今回修正予想	—	19円	32円
当期実績	13円	—	—
前期実績 (平成23年6月期)	16円	5円	21円

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつと認識しており、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

平成24年6月期の配当につきましては、中間配当金を1株につき13円、期末配当金を13円、通期で26円とさせていただいており、中間配当金につきましては予定通り13円お支払いさせて頂いております。

期末配当金につきましては、平成24年6月期の業績予想が上述のとおり前回公表した数値を上回る見込みとなったことから、従来予想より1株につき6円増額し19円とし、年間配当金を32円に戻させていただくことといたしました。

なお、本件は平成24年9月開催予定の第36期定時株主総会に付議する予定であります。

※上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上